

新市建設計画ソフト事業実施状況

【リーディングプロジェクト】

NO	1	事業名	資源循環型社会形成事業	担当課	リサイクル推進課
目的	環境への負担の少ない資源循環型社会の確立や地域環境の保全のための施設整備と啓発活動の拡充				
概要	リサイクルプラザの整備 ゼロエミッションの推進 ごみの減量化、資源化、再商品化の促進 環境教育の推進 など				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般廃棄物最終処分場（鹿野地区）整備 （H15～16）</li> <li>・ 一般廃棄物処理基本計画の策定 （H16）</li> <li>・ リサイクルプラザ整備の調査設計 （H17～18）</li> <li>・ リサイクルプラザ建設 （H20～22）</li> <li>・ 一般廃棄物処理基本計画（後期計画）の策定 （H22. 3）</li> <li>・ 不燃性一般廃棄物収集処理体制の統一 （H22. 11）</li> <li>・ 徳山下松港新南陽広域最終処分場施設整備計画の策定 （H23）</li> <li>・ リサイクルプラザ「ペガサス」稼働 （H23. 4）</li> <li>・ 「環境館」開館 （H23. 6）</li> <li>・ ペガサス・エコフェスタin環境館の開催 （H23. 8）</li> </ul>				
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「環境館」を活用した環境啓発活動の推進 （H24～）</li> <li>・ 徳山下松港新南陽広域最終処分場施設整備 （H24～25）</li> </ul>				

環境館・・・ごみの減量化、リサイクル意識の高揚を図るための啓発施設

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	2	事業名	子育てサポート事業	担当課	こども家庭課
目的	子どもたちの健やかな成長や子育てと就業などの社会参加との両立を図るための支援策の拡充				
概要	保育園・幼稚園・子育て支援センター等の有機的連携の確保 子育てカウンセリングの充実 短期、一時保育の充実 乳幼児医療費助成制度の拡充 保育料の負担軽減 など				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>・「次世代育成支援前期周南市行動計画(H17～21)」策定 (H17.3)                      ・「次世代育成支援後期周南市行動計画(H22～26)」策定 (H22.3)                      今後の周南市における子どもの育成支援の進むべき方向を示す。</p> <p>○保育園・幼稚園・子育て支援センター等の有機的連携の確保                      ～地域子育て支援拠点事業～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センター「さんさん(こもれび保育園)」開設 (H16.4)</li> <li>・子育て支援センター「マーガレット(すみれ保育園)」開設 (H19.4)</li> <li>・熊毛子育て支援センター ⇒ 熊毛母子健康センターからゆめプラザ熊毛へ移転(H22.2)</li> <li>・鹿野子育て支援センター ⇒ 小規模型からひろば型に移行、コアプラザかのへ移転(H22.4)</li> <li>・わかやますくすくセンター ⇒ 若山保育園敷地内に建替え開設 (H22.9)</li> <li>・子育て支援センター「みんなのおうち城ヶ丘(共楽保育園)」開設 (H22.9)</li> </ul> <p>～ファミリーサポートセンター事業～                      子育ての援助を受けたい人と提供したい人を会員登録し、アドバイザーが中心となり、地域における相互援助活動等の調整を行い、保護者の仕事と子育ての両立支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合併により、旧徳山市センターが本部、旧新南陽市センターが支部となる。(H15.4)</li> <li>・本部・支部の一本化。事務所は本部の住所に設置。(H20.4)</li> </ul> <p>～「赤ちゃんの駅」事業～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかやますくすくセンターの開所に合わせて事業開始(公共施設のみ53施設) (H22.9)</li> <li>・民間施設の募集を開始 (H23.11)</li> </ul> <p>～児童館事業～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福川南児童館開設 (H17.4)</li> </ul> <p>○子育てカウンセリングの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周南市元気こども総合相談センター開設 (H17.5)                      子どもを対象に、あらゆる相談に対応する総合相談窓口として設置。相談を受け、必要に応じて専門の相談窓口、機関を紹介する。</li> <li>・周南市要保護児童対策地域協議会設置 (H19.9)</li> </ul> <p>○乳幼児医療費助成制度の拡充                      平成15年4月に所得制限を撤廃し、県の定める所得制限以上の所得の世帯に対し単市事業で対応。</p> <p>○保育料の負担軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2子目以降保育料の無料化</li> </ul>				
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周南市こども育成支援対策審議会(平成21年8月設置)にて各事業の進捗状況について審議。</li> <li>・児童館5館の管理運営業務は、児童園2園と共に、指定管理者である社会福祉法人周南市社会福祉協議会(H23～H27)が実施。</li> <li>・乳幼児医療費助成制度の拡充を継続。</li> <li>・保育料の負担軽減を継続。</li> </ul>				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	3	事業名	高齢者いきいき事業			担当課	高齢者支援課																							
目的	高齢者の豊かな経験を生かして参加社会や多世代交流ができる環境の整備																													
概要	多世代交流の場づくり 文化・スポーツ事業の実施 労働相談窓口、シルバー人材センターの充実 高齢者保健福祉の充実 など																													
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施																													
実施内容	<p>○高齢者保健福祉の充実</p> <p>H15～H23年度の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配食サービスの充実（1日2食 週14食）</li> <li>・ H17、H22：地域福祉計画の策定（5年ごとに作成）</li> <li>・ H15、H18、H21、H24：老人保健福祉計画・介護保険事業計画（3年ごとに作成）</li> <li>・ その他ソフト事業の継続実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>軽度生活援助事業</li> <li>生きがい活動支援通所事業</li> <li>日常生活用具給付事業</li> <li>緊急通報システム設置事業</li> <li>老人福祉電話貸与事業</li> </ul> </li> </ul> <p>○シルバー人材センターの充実</p> <p>周南市シルバー人材センターに対し、運営費の一部を補助することによって、高年齢者の労働能力の再活用と会員の追加的収入の確保、相談窓口としての役割を図るとともに、高年齢者の生きがいの充実や社会参加を助長し、就業機会の増大を支援。</p> <table border="1" data-bbox="486 1216 1222 1328"> <thead> <tr> <th></th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>1,382</td> <td>1,349</td> <td>1,388</td> <td>1,453</td> <td>1,365</td> </tr> <tr> <td>受注件数</td> <td>9,715</td> <td>9,823</td> <td>10,041</td> <td>9,462</td> <td>9,586</td> </tr> <tr> <td>就業延人数</td> <td>126,038</td> <td>134,517</td> <td>134,572</td> <td>116,412</td> <td>114,118</td> </tr> </tbody> </table>							H18	H19	H20	H21	H22	会員数	1,382	1,349	1,388	1,453	1,365	受注件数	9,715	9,823	10,041	9,462	9,586	就業延人数	126,038	134,517	134,572	116,412	114,118
	H18	H19	H20	H21	H22																									
会員数	1,382	1,349	1,388	1,453	1,365																									
受注件数	9,715	9,823	10,041	9,462	9,586																									
就業延人数	126,038	134,517	134,572	116,412	114,118																									
今後の予定	<p>○高齢者保健福祉の充実 引き続き実施。</p> <p>○シルバー人材センターの充実 団体の自主性を尊重しながら、市としての補助を継続。</p>																													

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	4	事業名	文化・芸術活動支援事業	担当課	文化スポーツ課
目的	市民が日常的に文化や芸術に親しめる環境の整備や地域の歴史、文化、伝統などを生かしたまちづくりの推進				
概要	新市芸術祭の開催 文化や芸術に関する企画運営のできる人材育成 身近な工房等の整備 新たな補助制度等の創設 など				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年度に国民文化祭5事業（吹奏楽、マーチングバンド・バトントワリング、洋舞、写真、神楽）を周南市引受けで開催。</li> <li>平成20年度に市制施行5周年記念「市民芸術文化祭」（主催：周南文化協会、市補助）を開催し、芸術文化活動に携わる市民による作品やステージを披露。</li> <li>周南文化協会は、旧2市2町の文化団体が合併して平成16年に結成、自立した運営体制を構築。</li> <li>平成17年度から文化会館、市民館及び美術博物館、平成20年度から郷土美術資料館について、周南市文化振興財団を指定管理者として指定。</li> </ul>				
今後の予定	平成25年度に市制施行10周年記念「市民芸術文化祭」を開催予定。 周南市文化振興財団、周南文化協会との連携を進めたい。				

NO	5	事業名	国際交流事業	担当課	観光交流課
目的	活発化する国際的な人・物・情報などの交流に対応するための支援と国際感覚を備えた人材の育成				
概要	国際交流支援システムの構築 青少年等の海外派遣 姉妹都市縁組による国際交流 学校教育・社会教育における国際理解教育の推進 など				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>姉妹都市デルフザイル市、タウンズビル市、サンベルナルド・ド・カンポ市との青少年等の交流事業及び交流都市との派遣・受入事業</p> <p>[オランダ デルフザイル市] ・友好親善訪問団派遣（H16、18、20、23） ・友好親善訪問団受入（H15、17、19、22）</p> <p>[オーストラリア タウンズビル市] ・友好親善訪問団派遣（H17、19、22） ・公式、文化訪問団派遣（H22）</p> <p>[ブラジル サンベルナルド・ド・カンポ市] ・訪問団受入事業（H17）・野球チーム受入（H17）</p> <p>[その他] ・中国淄博市への行政訪問団派遣（H20、22） ・中国淄博市からの行政訪問団受入（H19） ・異文化理解講座（中国）開講（H21）</p>				
今後の予定	青少年派遣・受入事業を継続的に実施することとし、交流分野を広げていくこととする。また、新たな海外友好都市提携を進めていく。				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	6	事業名	公共交通機関の拡充整備	担当課	生活安全課
目的	こどもから高齢者まで、だれもが安心して生活や社会参加、交流活動ができる公共交通基盤の拡充				
概要	駅前駐輪場の整備 交通バリアフリー事業の推進 バス路線の維持・拡充 乗合タクシー制度の活用 リフト、低床式車両の導入（助成） 離島航路の維持・拡充 など				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>○バス路線の維持・拡充 不採算バス路線に対する助成を行い、路線を維持・確保。</p> <p>○乗合タクシー制度の活用 鹿野地区及び大向地区の一部でデマンド式の乗合タクシーを運行することにより、この地区の住民の移動手段を確保。</p> <p>○低床式車両の導入（助成） 事業者が市内のバス路線にノンステップバスを導入する際の車両購入費の一部に対して助成。</p> <p>○離島航路の維持・拡充 欠損額の補助を行うことにより、離島航路を維持・確保。</p>				
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>徳山駅前駐輪場は、駅前の再開発に合わせて整備予定。</li> <li>乗合タクシー等の新しい交通システムは、地域の主体的な取組みがあれば導入を検討。</li> </ul>				

デマンド式乗合タクシー・・・利用者それぞれの希望時間帯、乗車場所などの要望（デマンド）に応える新たな公共交通。タクシーの便利さをバス並みの料金で提供できる。

NO	7	事業名	市民参加型イベントの創造事業	担当課	観光交流課
目的	イベントの開催を通じて市民の交流やコミュニティ活動を活発化し、市民の一体感の醸成				
概要	新市内外を対象とした祭り、芸能、娯楽等について市民が主体的に企画				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	○各観光イベントの実施 花とワインフェスティバル、徳山のんた祭、徳山夏まつり、サンフェスタしんなんよう、冬のツリーまつり、鹿野冬の花火大会等				
今後の予定	継続実施				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	8	事業名	地域コミュニティ形成事業	担当課	コミュニティ推進課
目的	多様な地域特性を踏まえつつ、特性に応じたコミュニティ事業を推進することによる地域の連帯感の醸成や身近な住民自治の確立、参加型のまちづくりの促進				
概要	全市的なコミュニティ組織の形成 地域単位でのコミュニティ組織の形成 地域の歴史・文化の保存と伝承 活動補助金の交付 集会施設等の整備に対する助成 など				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>自治会をはじめとした子ども会・老人クラブ・社会福祉協議会など、同じ地域の中でまちづくり活動を展開している団体や地域住民が、コミュニティ推進組織を形成し、団体間の調整や横断的な調整を行いながら、まちづくり活動を展開。</p> <p>本市では、概ね生活面や生産面で一定の繋がりのある小学校通学区域単位で、市内全域に31の「地区コミュニティ推進組織」が形成。</p> <p>また、31地区コミュニティ推進組織の連絡調整を行う組織として、平成19年「周南市コミュニティ推進連絡協議会」が設立。</p> <p>※徳山地区…昭和52年から昭和57年の間に、21地区のコミュニティ推進組織を形成。</p> <p><b>【合併以降の各地区コミュニティ推進組織の形成状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年…「明るく元気な鹿野をつくる会」設立</li> <li>平成19年…「大河内地区コミュニティ推進協議会」、「和田の里づくり推進協議会」設立、『周南市コミュニティ推進連絡協議会』設立</li> <li>平成20年…「高水地区まちづくり推進協議会」、「“ほっと三丘”コミュニティ協議会」、「鶴里コミュニティ協議会」設立</li> <li>平成21年…「福川地区コミュニティ推進協議会」、「富田東地区まちづくり協議会」、「富田西地区コミュニティ推進協議会」、「勝間コミュニティ推進協議会」設立</li> </ul> <p><b>【補助金の形成状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周南市コミュニティ活動推進費補助金（平成15年4月21日制定）</li> <li>周南市自治会文書配布等報償金及び自治会連合会運営費補助金（平成19年4月1日制定）</li> <li>周南市自治会集会所等建設事業費補助金（平成16年4月1日制定）</li> </ul>				
今後の予定	<p><b>【地域づくり支援事業】</b>                      地域コミュニティの将来像や、地域コミュニティの抱える課題について、地域住民が自ら考え、それぞれの地域で特色ある地域づくりを進めていくために必要な支援を行う。</p> <p>○地域づくりのコーディネート役を担う人材のスキルアップ                      地域住民と直接関わりながら地域づくりを共に進めていくために必要なスキルの向上を目的とした研修会や情報交換会等を開催。</p> <p>○地域づくり支援アドバイザーの派遣                      地域コミュニティにおいて、様々な立場の住民が参画し、地域の抱える課題の抽出や地域の将来像について協議する際に、会議を円滑に進め、十分に合意形成が図れるよう、会議のファシリテーションを担う人材を派遣。</p> <p>○地域づくり支援ハンドブック作成・配布                      地域づくりに関する、各種の支援メニューを集約し、支援ハンドブックとして各地域に配布。</p>				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	9	事業名	行政サービスシステム構築事業	担当課	広報情報課
目的	公共施設及び本庁、支所等の適正配置とインターネット等を活用したシステムの整備				
概要	電子自治体システム <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設の情報ネットワーク構築</li> <li>・ 各種申請や公共施設の予約システム</li> <li>・ 行政・地域情報提供システム</li> <li>・ 保健・福祉システム</li> <li>・ 生涯学習情報システム</li> <li>・ 図書館システム など</li> </ul>				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市役所内のシステム（住民基本台帳記録、税、国保、福祉、人事、文書等）整備</li> <li>・ 図書館の貸出予約システムの運用開始（H16）</li> <li>・ 『周南市電子申請サービス』の運用開始（H18.3）</li> <li>・ 市HPリニューアル（H18）</li> <li>・ 戸籍の電算化（H18～19）</li> <li>・ 『しゅうなんメールサービス』・『しゅうなんマップ』の運用開始（H20.2） （安心安全情報共有システムによる情報発信）</li> <li>・ 『周南市電子申請サービス』をリニューアルして運用開始（H21.9）</li> <li>・ 徳山秋月郵便局で住民票や戸籍謄本の交付サービス開始（H22.6）</li> <li>・ 徳山周陽・新南陽政所・新南陽開作郵便局で住民票や戸籍謄本の交付サービス開始（H23.6）</li> </ul>				
今後の予定	・ H24年度に市HPを再度リニューアル予定				

【リーディングプロジェクト以外の主要施策】

快適で彩あふれるまちづくり

目的	くらしを育てる都市基盤を総合的・計画的に整備して快適で彩あふれる生活都市の実現に努める。
----	--

ページNO	10	事業名	新土地利用計画の策定	担当課	都市計画課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	平成20年に、市全域を対象とした都市計画に関する基本的な方針「都市計画マスタープラン」を策定し、基本的な土地利用方針を定める。				
今後の予定	<p>都市計画による都市づくりに向け、現状を把握するとともに用途地域等の土地利用の在り方について検討。</p> <p>また、国土利用計画法に基づく国土の総合的かつ計画的な利用を図るための基本方向を示し、国土利用計画について山口県国土利用計画をもとに検討を進める。</p>				

NO	11	事業名	広域交流を活発にする交通ネットワークの整備 (電車、バス、船)	担当課	生活安全課
事業内容	<p>広域交流の交通ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線及び通勤通学電車の増便等の要請</li> <li>・長距離バス等の利便性の向上</li> <li>・港を活用した九州等の旅客航路の拡充</li> </ul>				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>徳山駅に停車する新幹線「のぞみ」の増便は地元経済団体からの強い要望もあり、毎年県を通じてJR西日本に要望書を提出。</p> <p>平成15年に「上り2本、下り2本」だったのぞみの停車本数が、数度のダイヤ改正による増便で平成24年春には上り5本、下り3本まで増加。</p> <p>フェリー等の旅客航路は全国的に経営環境が厳しくなっており、県に支援を求めるなど既存航路の維持・確保に努めている。</p>				
今後の予定	長距離バス等の利便性は、周南市生活交通活性化計画に基づいてサービスの向上に努める。				



新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	12	事業名	市民活動支援機能の充実	担当課	コミュニティ推進課												
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施																
実施内容	<p>地域住民活動をはじめ、ボランティア活動やNPO活動など、市民による自主的で営利を目的としない公益活動である市民活動がさらに活発に展開されることにより、地域に「助け合いのコミュニティ」が形成され、魅力と活気あふれる市民自治文化が創造されることを目指し、市民活動支援センターを設置し、平成21年度に策定した「周南市市民活動促進指針」に基づいて市民活動の活性化と充実に向けた各種支援施策を実施。</p> <p><b>【市民活動支援センター施設の概要】</b></p> <p>①施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーキングコーナー(コピー機/印刷機/紙折機/断裁機/拡大機等)</li> <li>・情報コーナー(情報掲示板/貸しロッカー/パソコン/情報ボックス)</li> <li>・交流コーナー(打ち合わせや交流のためのフリースペース)</li> </ul> <p>②利用状況</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">延利用グループ数</td> <td style="width: 16.5%;">H15 913グループ</td> <td style="width: 16.5%;">H16 1,095グループ</td> <td style="width: 16.5%;">H17 911グループ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H18 893グループ</td> <td>H19 826グループ</td> <td>H20 887グループ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H21 1,035グループ</td> <td>H22 934グループ</td> <td></td> </tr> </table> <p><b>【市民活動支援センターの支援概要】</b></p> <p>①市民活動に関する情報収集・提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報誌「YUI」の発行 毎年4回 各2,000部配付</li> <li>・支援センターホームページによる情報発信</li> <li>・登録グループを対象とした助成金情報等の情報提供(メールマガジン等)</li> <li style="padding-left: 20px;">H21 91件 延15,090グループ H22 128件 延23,490グループ</li> <li>・市民活動ギャラリーの開催</li> </ul> <p>②市民活動賠償責任保険制度の加入 全市民を対象に加入</p> <p>③市民活動に関する各種相談対応 H21 300件 H22 274件</p> <p>④市民活動関連講座(市民活動啓発・人材育成等)の開催 等</p>					延利用グループ数	H15 913グループ	H16 1,095グループ	H17 911グループ		H18 893グループ	H19 826グループ	H20 887グループ		H21 1,035グループ	H22 934グループ	
延利用グループ数	H15 913グループ	H16 1,095グループ	H17 911グループ														
	H18 893グループ	H19 826グループ	H20 887グループ														
	H21 1,035グループ	H22 934グループ															
今後の予定	支援センターを支援拠点として、市民に向けた活動参加のきっかけづくりや市民活動グループへの多様な活動支援等、支援機能や支援施策の展開についてさらに充実・強化を図る。																

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	13	事業名	まちづくり推進組織の設立	担当課	コミュニティ推進課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>自治会をはじめとした子ども会・老人クラブ・社会福祉協議会など、同じ地域の中でまちづくり活動を展開している団体や地域住民が、コミュニティ推進組織を形成し、団体間の調整や横断的な調整を行いながら、まちづくり活動を展開。</p> <p>本市では、概ね生活面や生産面で一定の繋がりのある小学校通学区単位で、市内全域に31の「地区コミュニティ推進組織」が形成されている。また、31地区コミュニティ推進組織の連絡調整を行う組織として、平成19年「周南市コミュニティ推進連絡協議会」が設立されている。</p> <p>※徳山地区…昭和52年から昭和57年の間に、21地区のコミュニティ推進組織を形成。</p> <p>【合併以降の各地区コミュニティ推進組織の形成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年…「明るく元気な鹿野をつくる会」設立</li> <li>・平成19年…「大河内地区コミュニティ推進協議会」、「和田の里づくり推進協議会」設立 『周南市コミュニティ推進連絡協議会』設立</li> <li>・平成20年…「高水地区まちづくり推進協議会」、「”ほっと三丘”コミュニティ協議会」、「鶴里コミュニティ協議会」設立</li> <li>・平成21年…「福川地区コミュニティ推進協議会」、「富田東地区まちづくり協議会」、「富田西地区コミュニティ推進協議会」、「勝間コミュニティ推進協議会」設立</li> </ul>				
今後の予定	<p>【地域づくり支援事業】</p> <p>地域コミュニティの将来像や、地域コミュニティの抱える課題について、地域住民が自ら考え、それぞれの地域で特色ある地域づくりを進めていくために必要な支援を行う。</p> <p>○地域づくりのコーディネート役を担う人材のスキルアップ 地域住民と直接関わりながら地域づくりをともに進めていくために必要なスキルの向上を目的とした研修会や情報交換会等を開催。</p> <p>○地域づくり支援アドバイザーの派遣 地域コミュニティにおいて、様々な立場の住民が参画し、地域の抱える課題の抽出や地域の将来像について協議する際に、会議を円滑に進め、十分に合意形成が図れるよう、会議のファシリテーションを担う人材を派遣。</p> <p>○地域づくり支援ハンドブック作成・配布 地域づくりに関する、各種の支援メニューを集約し、支援ハンドブックとして各地域に配布。</p>				



新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	16	事業名	人材の育成 (まちづくりへの住民参画の視点)	担当課	コミュニティ推進課																																																																								
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施																																																																												
実施内容	<p>1. 【市民参画推進事業における人材育成事業】 市民一人ひとりが、いつでも・だれでも、自由に参画することができる多様な市民参画方法や仕組みを整備し、市の施策等を進める中で市民参画手続きを実施していくため、市民参画条例を平成19年4月に制定し、その適切な運用を図るとともに、同17条に基づき人材の育成を図る。</p> <p>①ファシリテーター養成講座の開催 市民参画条例第17条に基づき、市民参画の方法を有効に運用できる人材を養成。</p> <table border="0"> <tr> <td>平成19年度</td> <td>入門コース</td> <td>延159人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実践コース</td> <td>延19人</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>入門コース</td> <td>延22人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>体験コース</td> <td>延24人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>入門コース</td> <td>延84人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>体験コース</td> <td>延12人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>入門コース</td> <td>延95人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>体験コース</td> <td>延27人</td> </tr> </table> <p>2. 【市民活動推進事業における人材育成事業】 市民活動の活性化を図るとともに、協働のパートナーとなる市民活動グループの運営に必要なスキルをもつ人材を育成するために、様々な講座を開催。</p> <p>①市民活動関連講座の開催 市民活動への参加のきっかけづくりやグループの運営に必要なスキルをもつ人材の育成、NPO法人格の啓発等に関する各種の講座を開催。</p> <table border="0"> <tr> <td>平成15年度</td> <td>3講座</td> <td>延129人</td> </tr> <tr> <td>平成16年度</td> <td>3講座</td> <td>延139人</td> </tr> <tr> <td>平成17年度</td> <td>3講座</td> <td>延108人</td> </tr> <tr> <td>平成18年度</td> <td>3講座</td> <td>延96人</td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>ファシリテーター養成講座と併催</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>2講座</td> <td>延24人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>10講座</td> <td>延62人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>6講座</td> <td>延74人</td> </tr> </table> <p>②市民活動団体等交流会の開催 周南地域で活動する市民活動団体等の交流及び活動発表を行い、市民への活動紹介とグループ相互のネットワークづくりを図る。</p> <table border="0"> <tr> <td>平成20年度</td> <td>参加団体</td> <td>35団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者数</td> <td>約400人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>参加団体</td> <td>46団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者数</td> <td>約700人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>参加団体</td> <td>61団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者数</td> <td>約900人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>参加団体</td> <td>44団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者数</td> <td>約900人</td> </tr> </table>					平成19年度	入門コース	延159人		実践コース	延19人	平成20年度	入門コース	延22人		体験コース	延24人	平成21年度	入門コース	延84人		体験コース	延12人	平成22年度	入門コース	延95人		体験コース	延27人	平成15年度	3講座	延129人	平成16年度	3講座	延139人	平成17年度	3講座	延108人	平成18年度	3講座	延96人	平成19年度	ファシリテーター養成講座と併催		平成20年度	2講座	延24人	平成21年度	10講座	延62人	平成22年度	6講座	延74人	平成20年度	参加団体	35団体		参加者数	約400人	平成21年度	参加団体	46団体		参加者数	約700人	平成22年度	参加団体	61団体		参加者数	約900人	平成23年度	参加団体	44団体		参加者数	約900人
平成19年度	入門コース	延159人																																																																											
	実践コース	延19人																																																																											
平成20年度	入門コース	延22人																																																																											
	体験コース	延24人																																																																											
平成21年度	入門コース	延84人																																																																											
	体験コース	延12人																																																																											
平成22年度	入門コース	延95人																																																																											
	体験コース	延27人																																																																											
平成15年度	3講座	延129人																																																																											
平成16年度	3講座	延139人																																																																											
平成17年度	3講座	延108人																																																																											
平成18年度	3講座	延96人																																																																											
平成19年度	ファシリテーター養成講座と併催																																																																												
平成20年度	2講座	延24人																																																																											
平成21年度	10講座	延62人																																																																											
平成22年度	6講座	延74人																																																																											
平成20年度	参加団体	35団体																																																																											
	参加者数	約400人																																																																											
平成21年度	参加団体	46団体																																																																											
	参加者数	約700人																																																																											
平成22年度	参加団体	61団体																																																																											
	参加者数	約900人																																																																											
平成23年度	参加団体	44団体																																																																											
	参加者数	約900人																																																																											
今後の予定	23年度の成果を基に、さらに内容や開催回数を充実して実施していく予定。																																																																												

NO	17	事業名	情報公開・情報提供の推進 (情報公開を進めるシステムづくり)	担当課	総務課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>情報公開の積極的な推進を図るため、平成16年に情報公開条例を全部改正。</p> <p>新条例では、目的規定に、知る権利、住民自治、公文書開示請求権、情報公開の総合的推進、説明責任という概念を盛り込み、請求者を「何びとも」とし、公文書公開対象文書に電磁的記録を加え、決裁供覧したものに限らず完了前の組織共用文書も対象とし、附属機関等の会議を原則公開とした。</p>				
今後の予定	すでに実施済の公文書管理体制再構築事業の成果を活用し、行政文書ファイル管理簿を整備を進め、情報公開窓口に備え置く予定。				

新市建設計画ソフト事業実施状況

ゆとりとうるおいに満ちたまちづくり

<b>目的</b>	地域の歴史や文化を継承しつつ、みずとみどりに恵まれた特性を生かした都市と自然が共生するゆとりとうるおいに満ちた文化都市の実現に努める。
-----------	---

NO	18・19	事業名	郷土に伝わる文化財の指定と保存 郷土芸能の保存と伝承の支援	担当課	文化スポーツ課
<b>実施状況</b>	概ね実施 ・ <u>一部実施</u> ・ 未実施				
<b>実施内容</b>	<p>国登録文化財については、平成20年度に「旧日下医院本館・別館・正門及び塀」、「市長公舎洋館・和館」（計5件）が登録となった。</p> <p>県指定文化財については、平成16年度に「建咲院什物」、平成22年度に「山崎八幡宮の本山神事」が指定となった。</p> <p>市指定文化財については、平成16年度に「陶氏墓所」、平成19年度に「銅造阿弥陀如来立像」、「金銅柄香炉」、「二俣神社社叢」、平成21年度に「須々万八朔祭り」、「徳山毛利家墓所」、平成22年度に「掘貫溜池周辺の植物」を指定した。</p> <p>また、平成20年度には市制施行5周年記念「周南郷土伝統芸能大会」を実施し（主催：周南郷土伝統芸能保存協会）、<u>市内に残る伝統芸能の周知に努めた。</u></p>				
<b>今後の予定</b>	<p>平成25年度に市制施行10周年記念「周南郷土伝統芸能大会」を実施予定。</p> <p>また、市内に伝わる重要な文化財について、引き続き指定等の保護対策を講じていく。</p>				

NO	20	事業名	既存公共施設を活用した活動の推進 (生涯学習)	担当課	生涯学習課
<b>実施状況</b>	<u>概ね実施</u> ・ 一部実施 ・ 未実施				
<b>実施内容</b>	<p>地域の生涯学習活動の拠点として公民館および公民館類似施設が設置されており、合併後は合わせて41施設となった。</p> <p>平成17年度に「第1期生涯学習推進プラン」を策定、これを基に学習機会の提供に努め、しゅうなん出前トーク事業を展開することにより、一定の成果をあげることができた。</p> <p>平成22年度の利用データでは公民館・類似施設含め延べ37,046件、472,170人の利用者があり、身近な生涯学習の場、仲間づくりの場として定着。</p> <p>なお、地域の歴史の伝承・地域への愛着や誇りの醸成を目的とし、平成21年度より「周南市歴史博士検定」を実施している。 (受験者数) 平成21年度 321人 平成22年度 301人 平成23年度156人</p>				
<b>今後の予定</b>	<p>今後は、市民の学習ニーズの多様化に応え、学んだ成果を地域づくりにつなげることができるよう、「第2期生涯学習推進プラン」に沿って、継続して事業を進める。</p>				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	21	事業名	図書館機能の充実	担当課	中央図書館
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>○図書館ネットワークシステムの構築(平成16年度実施) システムを一本化し、市内5図書館の相互貸出・返却・予約システムを構築し、利便性を向上させた。</p> <p>○移動図書館運用の広域化(平成17年度実施) 各地域の要望を踏まえ、熊毛コースを増設し市民サービスの充実を図った。</p> <p>○図書館利用状況等の把握・公開(平成16年度より継続) 毎年度、各図書館の蔵書・利用・活動状況などを年報としてまとめ、公開している。</p> <p>○図書館協議会の開催(平成16年度から) 市民参画の施策として、諮問機関である図書館協議会を設置し、図書館の管理運営に市民意見を取り入れている。</p>				
今後の予定	<p>○図書館システムの更新(平成24年度) 市民サービスの安定を図るため、図書館システム(ハード機器)を更新。</p> <p>○新南陽図書館の建て替え(平成26年度完成予定) 生涯学習施設としての図書館充実をはかるため、複合施設「(仮称)学び交流プラザ」に新南陽図書館を新設。</p> <p>【参考】 ○熊毛図書館を新設(平成22年度)</p>				

NO	22	事業名	専門的な知識技能をもつ住民の登録と活用	担当課	生涯学習課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>平成14年度から徳山地域で実施されていた「まちの先生」を、合併後は全市に広げた。</p> <p>「まちの先生」とは、学習の成果や仕事などで得た知識、技術をボランティアとして生かしたいという市民のニーズを子どもたちの体験活動や世代間交流に活用するというボランティアバンク制度。</p> <p>現在は、コミュニティ推進課が行う市民活動支援センターにて人材やグループの登録制度を行っている。</p>				
今後の予定	<p>「まちの先生」を更に発展させた生涯学習人材ボランティアバンクの立ち上げを検討しているが、コミュニティ推進課が行っているボランティアバンクとの兼ね合いを考え、協議を重ねながら実施していきたい。</p>				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	23	事業名	学校教育への住民による地域教育の導入	担当課	学校教育課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成15年より学校評議員設置要綱を定め、市内全小中学校で学校評議員制度を導入。</li> <li>・教育三法の改正を受け、平成20年度から学校評価報告が義務づけられたことに伴い、市内全小中学校で学校関係者評価委員会が開催。</li> <li>・平成18年から桜木小、平成19年から住吉中が2年間のコミュニティ・スクールの文科省研究指定を受け、その後両校は市のコミュニティ・スクール指定校となっている。</li> </ul> <p><b>【成果と課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全小中学校で、地域の意見を参考に学校運営が実施されるとともに地域の人材や教育資源を活用した開かれた学校づくりが行われるようになった。（実施率100%）</li> <li>・課題として、学校だけでは地域の意見や要望に即座に対応することが難しくなっている。</li> </ul>				
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの取り組みの成果と課題を踏まえ、より地域に開かれ地域とともにある学校づくりに向け、平成24年度から学校評議員制度を廃止し、市内全小中学校に学校運営協議会制度を導入し、コミュニティ・スクールに指定する。（平成23年10月24日通知済み）</li> </ul>				

学校評議員制度…地域社会に開かれた学校づくりを推進すべく、保護者や地域住民などの相互の意思疎通や協力関係を高めるために設けられた制度。

コミュニティ・スクール…学校運営協議会（保護者や地域住民によって学校の運営に関して協議する機関）を設置した学校。公立学校の運営に地域の声を生かす仕組み。

NO	24	事業名	スポーツ・レクリエーションの普及を促す 人材・組織の育成	担当課	文化スポーツ課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>地域スポーツ振興の中心的な役割を持つスポーツ推進委員（旧体育指導委員）を、地域のバランスを考慮して、徳山、新南陽、熊毛、鹿野の各32地区から熱意のある人材に委嘱している。</p> <p>活動は、地域住民と行政とのパイプ役として連携をとるため、毎月1回定例会を開催し、実技指導やスポーツの自主的な活動について企画立案し、地域への浸透や充実に努めている。</p> <p>また、これからスポーツを始めようと思っている方、いつもと違ったニュースポーツで気分転換をしたい方など市民のニーズに応じたスポーツ・健康なんでも出張サービス「出前スポーツ塾」を実施し、多くの市民の方が体を動かし汗を流すことの爽快感を享受し、日々の生活にスポーツを取り入れていくためのサポートをしている。</p>				
今後の予定	<p>今後もスポーツ推進委員としての資質の向上を図るため、県内の委員との情報交換や周南地域3市で構成される周南地域体育指導委員協議会の情報交換、研修会等に参加し、引き続きスポーツ・レクリエーションの普及振興を図る取り組みを行っていく。</p>				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	25	事業名	各種競技の全国大会やプロスポーツ、日本リーグ等の開催、誘致	担当課	文化スポーツ課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>これまでも、全国大会や中国大会などの大規模な大会を周南緑地公園内の体育施設を利用して年間40大会以上誘致してきている。            ⇒ これらの多くの大会は、財団法人周南市体育協会及び本協会加盟団体が大会を誘致し、共催、後援又は主管し、運営をおこなっている。</p> <p>国体に向け施設整備を図ってきたことから既存の施設を有効に活用するため、大規模な大会の誘致を引き続きおこなっていく。            ⇒ 特に、リニューアルした周南市野球場は、西日本屈指のフルカラーLED方式のスコアボードを採用しており、表示部全体が大型映像装置として利用できることから、野球大会をはじめ、野球教室やコンサート、集会、イベントなど多目的な利用施設としてPRしていく。</p> <p>平成23年に県高野連に大会誘致を依頼し、平成24年の秋季中国地区高等学校野球大会（中国5県の予選上位校が参加し、トーナメント方式で優勝が争われる大会で実質的な春の甲子園大会予選として注目度が高い大会）を誘致。</p>				
今後の予定	平成24年度より、体育協会関連事業費に、中国大会以上の大会を誘致した場合に、運営費と広報活動費を補助する「全国大会等誘致開催補助金」を新たに加え、国体開催にあわせて整備した体育施設をさらに活用し、全国大会等の大会誘致を推し進めていきたい。				

NO	26	事業名	案内標識等の外国語併記の推進	担当課	観光交流課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	外国語の案内パンフレットを作成するほか、関係各課においても、文化財や施設の外国語標識や各種パンフレットを作成しており、必要に応じて随時配布。				
今後の予定	案内標識については、今後必要に応じて検討していく。				

NO	27	事業名	国際交流（通訳等）ボランティアの登録	担当課	観光交流課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容					
今後の予定	ボランティアの登録については、今後の課題とする。				
未実施の理由	通訳については、必要時、外国人学生が在籍する学校や知人に依頼している。 また、市が国際交流事業を行う場合は、市内の国際交流団体と一緒に取り組んでいる。				



新市建設計画ソフト事業実施状況

人と地球にやさしいまちづくり

目的	すべての人が持つ普遍的権利である基本的人権の保障を堅持し、人々が健康で生きがいをもって安心して暮らせる生活環境の整備された、人と地球にやさしい安全都市の実現につとめる。
----	--

NO	28	事業名	推進体制の整備確立 ・学校、家庭、公民館、社会教育関係団体、 民間企業等との連携による推進体制の 整備、確立	担当課	人権推進課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	①人権教育推進協議会の開催（年2回） ②地域人権教育推進連絡協議会の開催（③の各ブロックが集まり情報の提供や意見交換を行う。H16～ 年2回） ③地域ブロック人権教育推進協議会の開催（地域10ブロックの人権教育推進体制、協議会は各ブロックごとに年3～4回程度開催し研修や講演会を行う） ④企業職場人権教育連絡協議会の開催（年間 理事会1～2回、総会1回、研修会3～4回） ⑤学校人権教育連絡協議会の開催（年1回）				
今後の予定	「市民一人ひとりの人権が尊重されるまち」をめざして、様々な人権課題に取り組むために、地域をとりまく組織間の連携を図ることは必要であり、今後も社会情勢に応じて推進体制を整備していきたい。				

NO	29	事業名	教育・啓発の推進 ・学校教育における人権教育の推進 ・社会教育における人権教育・啓発の推進	担当課	人権推進課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	①学校人権教育研修会（各幼稚園、小・中学校での研修や講演会の実施及び教職員のための全体研修会の実施） ②人権教育講座（公民館を会場に市民を対象とした人権基礎講座を実施） 【実績】H21（21講座、357人）、H22（21講座、354人）、H23（18講座、429人） ③市人権教育講演会（年間3～4回実施、会場：文化会館、中学校体育館等） H18（4回、2,370人）H19（3回、2,700人）、H20（3回、2,750人）、H21（3回、2,300人）、H22（3回、2,630人）、H23（3回、1,480人）				
今後の予定	人権にかかわる課題については、社会情勢の変化に伴い多様化している。 講演会もさることながら、人権教育講座については、講話とあわせてワークショップなどの参加型の研修を実施することで、より理解が深まり、実施後のアンケートの感想も良好である。 今後も継続した取組が必要であるため、引き続き実施予定。				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	30	事業名	地域間交流の推進	担当課	高齢者支援課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>各地域に根付く老人クラブ等の団体により、地域間交流としてシルバースポーツ大会、三世代交流事業などの各種交流事業等が積極的に推進されている。</p> <p>これらは生涯現役推進に繋がるもので、生涯現役社会づくり推進事業として推進しているところである。</p> <p>市としても、各関係団体等と協力しながら、交流事業等の推進及び側面的支援を行っている。</p>				
今後の予定	継続して、交流事業等推進する関係団体等との協力のもと、地域間交流の推進を図る。				

NO	31	事業名	高齢者能力をボランティア活動などに活用	担当課	高齢者支援課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>周南市社会福祉協議会の各支部において、ボランティアセンターを設置し、ボランティアしたい人とボランティアしてほしい人をつなげる「架け橋」となり、コーディネート、養成・研修、情報提供、ボランティア登録、活動の援助等を実施している。</p> <p>現在、ボランティアセンターへ登録している団体は86件、個人は4件であり、その半数以上は高齢者で占めている。</p> <p>また、生涯現役社会づくり事業で、老人クラブが地域支え合い事業として、児童の登下校時の見守り活動などを実施している。</p>				
今後の予定	ボランティアセンターで様々なボランティア講座を開催し、ボランティア活動に関する学習の場を提供するとともに、ボランティアの育成を推進する。				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	32	事業名	老人クラブの育成強化	担当課	高齢者支援課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>老人クラブは平成15年に合併し、連合会が組織されるとともに、旧2市2町にそれぞれ各支部を置く形で地域に根付いた活動を展開されている。</p> <p>老人クラブへの支援については、老人福祉法に明記されており、各老人クラブに対して国県市より活動費補助金を支出することで活動助成している。しかしながら、近年の財政状況が厳しいこともあり、補助金の減額を余儀なくされている。</p> <p>高齢者の生涯現役推進において、中心となりうる団体であるため、生涯現役社会づくり推進事業について事業運営を委託している。その委託事業を元に生涯現役に係る各事業が推進されている。</p> <p>市としても、老人クラブと連携するとともに、その他のクラブ育成に係る協力事項について側面的支援を継続して行っている。</p>				
今後の予定	継続して、老人クラブと連携を図り、クラブ育成に係る協力体制を維持する。				

NO	33	事業名	既存公共施設を活用した福祉施設づくり	担当課	生活支援課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容					
今後の予定	現在、公共施設の統廃合計画が進んでいる。その過程の中で、既存施設を福祉施設の場として活用できる機会があれば考えたい。				
未実施の理由	合併時から新たに建設された福祉施設はない。既存の施設で十分対応できていると考えられているため。				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	34	事業名	高齢者介護のボランティア・ネットワークづくり	担当課	高齢者支援課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>鹿野地区生活・介護支援サポーター事業の実施</p> <p>【目的】 地域の高齢者の個別の生活ニーズに応える仕組みを安定的・継続的に構築するため、市民の主体性に基づき運営される新たな住民参加型サービス等の担い手として生活・介護支援サポーターを養成し、地域で高齢者の生活を支えるシステムを構築することを目的とする。</p> <p>【委託先】 社会福祉法人 鹿野福祉会（やまなみ荘在宅介護支援センター）</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○H21 養成事業（国：介護保険事業費補助金） <ul style="list-style-type: none"> <li>・国実施要綱のメニューによる養成研修の実施（23時間）</li> <li>・修了者数27名</li> </ul> </li> <li>○H22～23 活動支援事業（国・県：地域支援事業交付金） <ul style="list-style-type: none"> <li>・修了者のフォロー研修</li> <li>・サポーターの追加養成</li> <li>・サポーター通信の発行</li> </ul> </li> </ul>				
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿野地区においては、サポーター連絡協議会による自立した活動が見込まれる。</li> <li>・その他の地区は未定。</li> </ul>				

NO	35	事業名	子育てサポート事業 ・妊婦の健診助成制度	担当課	健康増進課																														
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施																																		
実施内容	<p>母体や胎児の健康確保を図るうえで、妊婦健康診査の重要性、必要性が高まり、健診費用の公費負担をしている。</p> <p>なお、平成21年度より、健診回数を国が望ましいと示す14回とし、全額を公費負担（自己負担なし）としている。</p> <p>また、国の指針に基づき検査項目の追加など、拡充策が図られている。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <caption>●一人あたりの回数と公費負担額</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>公費負担回数</th> <th>公費負担額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15</td> <td>3回(前期・後期・全期)</td> <td>19,020</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>3回(前期・中期・後期)</td> <td>19,020</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>3回(前期・中期・後期)</td> <td>19,260</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>3回(前期・中期・後期)</td> <td>19,260</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>3回(前期・中期・後期)</td> <td>19,440</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>5回(前期・中期3回・後期)</td> <td>29,260</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>14回</td> <td>112,450</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>14回</td> <td>114,740</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>14回</td> <td>116,680</td> </tr> </tbody> </table>					年度	公費負担回数	公費負担額(円)	15	3回(前期・後期・全期)	19,020	16	3回(前期・中期・後期)	19,020	17	3回(前期・中期・後期)	19,260	18	3回(前期・中期・後期)	19,260	19	3回(前期・中期・後期)	19,440	20	5回(前期・中期3回・後期)	29,260	21	14回	112,450	22	14回	114,740	23	14回	116,680
年度	公費負担回数	公費負担額(円)																																	
15	3回(前期・後期・全期)	19,020																																	
16	3回(前期・中期・後期)	19,020																																	
17	3回(前期・中期・後期)	19,260																																	
18	3回(前期・中期・後期)	19,260																																	
19	3回(前期・中期・後期)	19,440																																	
20	5回(前期・中期3回・後期)	29,260																																	
21	14回	112,450																																	
22	14回	114,740																																	
23	14回	116,680																																	
今後の予定	<p>現事業は、5回分を地方交付税とする、従来の公費負担事業に、平成20年度に創設された「妊婦健康診査臨時特例交付金」事業が追加されたものであり、今後については、国の財政支援がいつまで継続されるかに左右される。</p>																																		

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	36	事業名	青少年健全育成	担当課	こども家庭課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>○周南市青少年育成市民会議 旧徳山、新南陽、熊毛、鹿野の青少年育成団体、関係機関が連携・つながりを深め、市民と協働で行う青少年健全育成活動を実施するため、平成17年3月、周南市青少年育成市民会議発足する。 (活動内容) 地域のおじさん、おばさん運動を実施。 安心・安全に関する活動の支援（地域安全マップ、CAPプログラム、登下校時の子ども見守り等の活動、防犯教室他）。 月に一度は「家庭の日」運動の推進。 青少年健全育成シンポジウムの開催。</p> <p>○周南市青少年育成センター 関係機関及び関係団体と連携を深め、青少年の補導活動を総合的に推進し、青少年の非行化を防止するとともに青少年の健全な育成を図るため、周南市青少年育成センターを設置し、運営業務を行う。 (内容) 運営委員会（年2回）及び青少年指導員連絡会（年3回）開催。 街頭補導活動（合同、緊急、特別補導）。 環境浄化活動（白ポスト回収、有害環境クリーンアップ活動）。 県薬物乱用防止推進員周南地区協議会に所属。</p>				
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民協働による健全育成のためのネットワークを活用できるよう、引き続き地域の青少年育成団体の諸活動を支援する。</li> <li>・周南市青少年育成センター運営委員会及び青少年指導員の任期は2年。H23年度に委嘱換え、H24年度も引き続き事業を継続。街頭補導活動等を通じて青少年の健全育成及び地域の見守り活動を推進する。</li> </ul>				

NO	37	事業名	健診ネットワークの充実 ・成人、乳幼児、妊婦健康診査	担当課	健康増進課																				
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施																								
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健康診査（1か月児・3か月児・7か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査） 全て公費負担（自己負担なし）で実施している。</li> <li>・妊婦健康診査 国の指針に基づき、14回すべて公費負担（自己負担なし）で実施している。</li> <li>・成人健康診査</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>病名</th> <th>対象(周南市民)</th> <th>病名</th> <th>対象(周南市民)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>40歳以上</td> <td>脳血管疾患</td> <td>40・50・60・70歳</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>40歳以上</td> <td>前立腺がん</td> <td>男性 50歳以上</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>40歳以上 ※65歳以上は、肺 核検診を含む</td> <td>子宮がん</td> <td>女性 20歳以上</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス</td> <td>40～70歳</td> <td>乳がん</td> <td>女性 30歳代(視触診) 40歳以上(視触診 及びマンモグラ フィー)</td> </tr> </tbody> </table>					病名	対象(周南市民)	病名	対象(周南市民)	胃がん	40歳以上	脳血管疾患	40・50・60・70歳	大腸がん	40歳以上	前立腺がん	男性 50歳以上	肺がん	40歳以上 ※65歳以上は、肺 核検診を含む	子宮がん	女性 20歳以上	肝炎ウイルス	40～70歳	乳がん	女性 30歳代(視触診) 40歳以上(視触診 及びマンモグラ フィー)
病名	対象(周南市民)	病名	対象(周南市民)																						
胃がん	40歳以上	脳血管疾患	40・50・60・70歳																						
大腸がん	40歳以上	前立腺がん	男性 50歳以上																						
肺がん	40歳以上 ※65歳以上は、肺 核検診を含む	子宮がん	女性 20歳以上																						
肝炎ウイルス	40～70歳	乳がん	女性 30歳代(視触診) 40歳以上(視触診 及びマンモグラ フィー)																						
今後の予定	現状どおりで継続して実施。																								

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	38	事業名	医療機関の機能分担と連携(相互協力)の促進	担当課	地域医療課
実施状況	概ね実施 ・ <u>一部実施</u> ・ 未実施				
実施内容	<p>病院と地域の診療所などが、機能分担と連携することにより、急性期⇒回復期⇒維持期へという医療サイクルが充実し、地域完結型医療が提供できることとなる。 限られた医療資源を有効活用するため、医療機関との機能分担と連携はますます重要となっていく。</p> <p>医療機関の機能分担・連携の事例としては次の通り</p> <p>①切れ目ない医療を提供するため、病院と診療所間での連携の推進(地域連携クリティカルパス) 新南陽市民病院では、糖尿病について「糖尿病地域連携ファイル」を作成し治療計画に役立てたり、整形外科について「地域連携マップ」を作成し病院と診療所の連携を推進する。</p> <p>②近隣病院、施設から徳山医師会病院へ転院がスムーズにできるシステム(チームホットライン) 「かかりつけ医」のいない患者を徳山医師会病院へ受け入れる。</p> <p>③地域連携室を設置、関係機関との連絡調整により患者をサポート 徳山中央病院、徳山医師会病院、新南陽市民病院などがあげられる。</p> <p>④紹介状による診療の割合の向上 徳山中央病院などの高度医療を提供する病院に患者が集中することなく、必要な医療が受けられる体制づくりを推進する。</p>				
今後の予定	「かかりつけ医」を持つことを推奨するとともに、一極集中化している救急医療の改善などを目的として、市民に対し医療についての啓発活動を市広報誌を活用して実施する。				

NO	39	事業名	休日・夜間診療所の充実	担当課	地域医療課
実施状況	<u>概ね実施</u> ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>休日や夜間での初期(一次)救急医療対策として次の事業を実施している。</p> <p>(平成22年度の1日あたりの受診者数)</p> <p>①休日夜間急病診療所業務 休日31.0人 夜間 7.2人 ②産婦人科休日診療業務 休日 3.3人 ③熊毛地域休日診療業務 休日26.0人 ④休日歯科診療業務 休日 7.9人</p> <p>小児科の休日夜間診療については、周南市休日夜間急病診療所の小児科を廃止し、平成20年12月から徳山中央病院内に移設した。</p> <p>(平成22年度の1日あたりの受診者数)</p> <p>⑤休日・夜間こども急病センター業務 休日62.2人 夜間 15.2人</p>				
今後の予定	①休日夜間急病診療所は、周南市地域医療のあり方検討委員会より、二次医療との一体化・集約化を検討するよう答申を受け、機能の移設を関係機関と協議中。				

NO	40	事業名	安全な避難場所の適正配置	担当課	防災危機管理課
実施状況	概ね実施 ・ <u>一部実施</u> ・ 未実施				
実施内容	<p>避難場所は、小中学校、公民館等をはじめとした公共施設を指定。 その中で、耐震性の調査を行い、耐震基準に達していない建物については、計画的に耐震改修を実施。(学校耐震改修計画) また、各種ハザードマップなどを作成する中、災害の事象に応じた避難場所の適性などの検討を実施。</p>				
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設耐震改修については、計画的に実施。</li> <li>・すべての避難場所が、様々な災害事象に対応できる施設ではないため、指定避難場所の災害事象に応じた適性を地域防災計画の中で明示し、周知を図る。</li> <li>・施設の建替えや新規施設整備等が実施される際には、防災機能を有した有効な施設として検討し、整備を図る。</li> </ul>				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	41	事業名	防犯灯の設置	担当課	生活安全課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>防犯灯設置補助の実績</p> <p>平成15年度(新設100、取替79)                      平成16年度(新設103、取替144)                      平成17年度(新設128、取替137)                      平成18年度(新設122、取替184)                      平成19年度(新設91、取替165)                      平成20年度(新設90、取替184)                      平成21年度(新設115、取替150)                      平成22年度(新設83、取替182)</p>				
今後の予定	補助要綱を改正して、平成23年度からは管理する自治会の負担が小さい「LED灯」の普及を図っており、引き続き負担軽減に努める。				

NO	42	事業名	防犯協議会の体制強化	担当課	生活安全課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>防犯協議会への補助</p> <p>周南防犯協議会補助金 3,330,000円(H23)                      光地区防犯団体連合会補助金 450,000円(H23)</p> <p>意識の高揚</p> <p>犯罪のないまちづくり県民大会へ参加することにより、会員の意識を高める。</p>				
今後の予定	協議会への補助を継続することにより、地域の防犯活動の中心となる防犯協議会の体制強化を図る。				

NO	43	事業名	防犯ボランティア活動の支援	担当課	生活安全課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>しゅうなん出前トークでの意識啓発</p> <p>青少年育成市民会議等と連携したクリーンアップ作戦の実施</p> <p>地域のおじさん、おばさん運動の推進</p>				
今後の予定	関係機関と連携してボランティア活動への支援を進めていく。				

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	44	事業名	緑化の推進	担当課	公園花とみどり課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	H15～ 街路樹・公園樹木の剪定等の維持管理 H20.6 「緑の基本計画」策定 H20.10 周南市花いっぱい運動、キックオフ宣言 山口国体の開催に合わせ展開 H20～ 公園愛護会花いっぱい花壇の支援 H21.5 「周南市花とみどり推進協議会」設置 H21～H23 シンボルロードクリーンアップ事業(ふるさと雇用再生特別交付金事業)				
今後の予定	山口国体は終了したが、花いっぱい運動については、生涯学習課と連携しながら公園花壇を中心に事業展開していく。				

NO	45	事業名	ISO14001認証取得へ向けた取組み	担当課	環境政策課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成18年度 キックオフ宣言(7月)、環境マネジメントシステム(EMS)の構築</li> <li>●平成19年度 環境マネジメントシステム(EMS)の運用開始(4月)、 審査登録機関による事前審査・登録審査 <u>ISO14001認証取得(12月)(有効期限:2010年12月17日)</u></li> <li>●平成20年度 環境マネジメントシステム(EMS)運用、審査登録機関による定期審査</li> <li>●平成21年度 環境マネジメントシステム(EMS)運用、審査登録機関による定期審査</li> <li>●平成22年度 環境マネジメントシステム(EMS)運用、審査登録機関による更新審査、 <u>ISO14001第1回更新登録(12月)(有効期限:2013年12月17日)</u></li> </ul> <p><b>周南市版事業仕分け(第2弾)(ISO14001推進事業が対象)</b>                      (仕分け結果) 不要                      (仕分け人の主な意見の内容)                      ○当然、環境マネジメント自体は継続していく必要があるため、より効率的でコストのかからないシステムを早急に構築すべきである。                      ○ISOレベルを落とさないマネジメントシステムの運用、環境への取り組みをお願いしたい。                      (市としての対応方針)                      ○ISO14001の認証を取得し、環境マネジメントシステムに対する市の考え方も確立されたことから、平成23年度にISO14001の認証を返上のうえ、市独自の取り組みにより対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成23年度 環境マネジメントシステム(EMS)運用、<u>ISO14001の認証を返上(12月)</u>、 独自の環境マネジメントシステムを構築(平成24年4月運用開始予定)</li> </ul>				
今後の予定	平成23年12月をもって、ISO14001の認証を返上したため、平成24年度からは周南市独自の環境マネジメントシステムを運用予定。				



新市建設計画ソフト事業実施状況

未来を拓くまちづくり

目的	これまで蓄積された高い産業集積と産業基盤を生かした高付加価値化の促進や新たな産業の展開を図り、未来を拓く創造都市の実現に努める。			
NO	46	事業名	産学官の連携強化 ・産業情報ネットワーク化の推進 （情報交換、蓄積、提供、発信） ・研究開発、競争力向上の支援 ・相談体制の充実 ・人材育成事業の推進 ・各種セミナー、スクールの開催	担当課 商工振興課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の情報交流を推進し、交流・取引の拡大や新製品の開発など、新たな事業展開の促進に役立てるため、平成22年度に周南市企業情報データベース（約2,400件）を構築しホームページ作成した。</li> <li>・コンビナート企業の課題である工業用水の確保のために平成21年度から産官学が連携して造水のための実証研究と実用化のための協議・検討をしてきた。</li> </ul>			
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周南市企業情報データベース「じゃから周南」については、更なる内容の充実を図る。</li> <li>・工業用水の確保については、方策の幅を広げ検討するとともに、その実現化の促進を図る。</li> <li>・研究開発、人材育成、スクールの開催については、専門機関を紹介し連携を図る。</li> <li>・セミナーは、市として実施することが必要かつ効果的と判断する場合に開催を検討したい。</li> </ul>			

NO	47	事業名	企業連携の促進 ・大手企業と中小企業の交流 ・異業種交流、地域外企業との交流	担当課 商工振興課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施			
実施内容	地域の異業種交流会であるパラボラ会の開催を支援している。			
今後の予定	企業間交流は、周南地域地場産業振興センターを中心として関係機関と連携して支援していきたい。			

NO	48	事業名	ベンチャー企業、起業家への支援策の検討 ・貸オフィス、貸研究室、貸工場 ・税制優遇、資金調達、経営相談 ・マーケティング支援、商談会、見本市開催等	担当課 商工振興課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成13年10月から市民交流センターにビジネスサポートコーナーを設け、起業・ベンチャービジネスを支援している。</li> <li>・市独自の中小企業者向け融資制度の運用により、運転・設備資金を低利かつ長期間融資するとともに、信用補完に要する負担軽減のための助成等を行ってきた。</li> </ul>			
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスサポートコーナーによる起業等の支援、市独自の融資制度は継続。</li> <li>・見本市、商談会は、県・関係機関と連携して開催を支援。</li> <li>・経営相談、マーケティング支援等については、専門機関を紹介し連携を図る。</li> </ul>			

新市建設計画ソフト事業実施状況

NO	49	事業名	地域農林水産業の振興 ・産地化の促進 ・特産物の振興 ・農林水産加工業のベンチャー化への支援 ・インターネットによる産地直売の促進	担当課	農林課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<p>産地化の促進</p> <p>【施設園芸省エネルギー化推進事業】H20</p> <p>【需要に応える園芸産地構造改革推進事業】H21</p> <p>【やまぐち集落営農生産拡大事業】H22～ 集落営農法人を核とした産地の生産拡大を図るため計画策定地域への機械・施設等の整備に対する補助</p> <p>【企業と協働した地域農業活性化事業】H23 事業主体が農業参入企業等と連携して行う新たな取組に必要な機械・施設の整備に対する補助</p> <p>特産物の振興</p> <p>H22年度果樹産地構造改革計画(ぶどう・なし)策定</p> <p>【果樹経営支援対策整備事業】H23～ H23年度～H27年度、果樹産地構造改革計画に従って整備。</p> <p>【あぐりハウス整備事業】H23 H23年度に老朽化したわさび苗馴化用ビニールハウスを改築。今後、わさび苗の増産を図り特産品であるわさびの生産量を増やす。</p>				
今後の予定	6次産業化の推進を図る				

馴化…生物が高地移動・季節変化などの環境の変化に数日から数週間かけて適応していくこと。  
6次産業…農業や水産業などの第一次産業従事者が食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態。

NO	50	事業名	地域農林水産業の振興 ・産地化の促進 ・特産物の振興 ・農林水産加工業のベンチャー化への支援 ・インターネットによる産地直売の促進	担当課	水産課
実施状況	概ね実施 ・ 一部実施 ・ 未実施				
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周南地域農山漁村女性連携会議に参加し、研修を通じて魅力ある水産業の推進のため魚料理実習や情報等を意見交換。</li> <li>・漁協婦人部は積極的に各地区のイベントに参加し、魚食の普及を図っている。</li> <li>・大津島の概要説明及び大津島漁師食堂の現状と課題について県内の各水産事務所管内の漁村生活改善士と意見交換を行う、また終了後は漁師食堂が実際に市民や観光客に提供している食事を摂りながら参加者との交流会を実施。</li> </ul>				
今後の予定	今後も引き続き地域の方々と積極的な情報交換を行い、水産業の振興を図る。				